Lion みちのく

2024 September 9 VOL.03
MICHINOKU MONTHLY

ライオンズクラブ国際協会
332−A地区キャビネットライオンみちのく編集局

津軽りんご園地支援プロジェクト

2022年の豪雨災害りんごの木の再生プロジェクトとして、りんごの木を薪に再利用するため、巻き割り作業を７月20日㈯・21日㈰の2日間行いました。
1日目は19名、2日目は14名のライオンが参加され、両日とも炎天下の中、熱中症対策をしながら薪割り、運搬、薪積み作業が行われました。

The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2024-2025 Aomori Japan

岩木山お山参詣

津軽地方の人々にとって「岩木山」はかけがえのないシンボルであり、古くから「お岩木山」とか「お岩木様」と慣れ親しまれてきました。

旧暦の8月1日には、「五穀豊穣」「家内安全」を祈願して、この「お岩木様」に集団登拝する行事が「お山参詣」・「ヤマカゲ」といわれている行事です。

■国際会長メッセージ

足跡をしるす

■ 332複合地区アクティビティスローガン

ライオンズ活動に変革を！！
変革は今からそしてあなたから
MD332はワンチーム

■ 332-A地区ガバナーテーマ

Love&Peace Activity（いつくしみの心で）

■ 332-A地区アクティビティスローガン

Let's Enjoy Activity

□□□□□□□□

ゾーン・チェアパーソン就任挨拶 ……3
第1回 キャビネット会議 ……6
青森ねぶたライオンズクラブ結成25周年記念式典 ……8
ガイディングライオン意見交換会 ……10
クローズアップアクティビティ（弘前ライオンズクラブ） ……11
クローズアップアクティビティ（八戸三八城ライオンズクラブ） ……12
クローズアップアクティビティ（弘前東奥ライオンズクラブ弘前Beauty支部） ……13
クラブアクティビティ紹介 ……14
新入会員紹介 ……18
メルビン・ジョーンズ・フェロー献金 ……18
会員動向 ……19
編集後記 ……20

Greeting Phrase of Zone Chairepersons

ゾーン・チェアパーソン就任のご挨拶

1R1Zゾーン・チェアパーソン
L小倉　尚裕
〈青森ねぶたLC〉

２０２１年一般社団法人日本ライオンズ元理事長、田名部智之Ｌがガバナーの時、私がクラブの会長でガバナー公式訪問の席で、ライフワークで活動して来た浪岡養護学校支援活動をクラブのアクティビティとして取り組みたいと話し、田名部ガバナーから背中を押してもらい。岡田殉ガバナーの時、２０２２～２０２３年度「思いやりは大切なこと」への応募を進められて、ＧＳＴで世界４９０００クラブの中の30に選ばれ国際会長アワードを受賞した。日本からは２つの奉仕事業が選ばれた。大矢進ガバナーには様々な場面で受賞事業を紹介して頂いた。３人のガバナーには公式訪問の席で活動を励まして頂いた。
ＺＣとしてこの経験を生かしてガバナー公式訪問の有効活用を各クラブに伝えたい。そのためにも7月27日の第一回キャビネット会議までに各クラブを訪問した。各クラブには特長がありこれからも各クラブの声を聞いてＲＣ、ガバナーに伝えて行きたいと思います。

1R2Zゾーン・チェアパーソン
L徳差　誠悦
〈青森中央LC〉

ＺＣ就任後、まじまじとキャビネット組織図を見て、ＺＣの立場に思いを馳せつつ、組織図の中に国際協会の意思を感じております。不肖、過去にキャビネット副幹事そして副会計を務めながら何も理解していなかった自分が恥ずかしくなりました。
国際協会の意思と末端のクラブ運営に日々苦労しているライオンの皆さんとは少し乖離している部分があると思っています。国際協会の中で役員等されている方々と一般のライオンとの考え方に温度差があるのはしょうがないのですが、組織としてその歯車がかみ合っていくように工夫したいと思います。なにはともあれ、ゴルフのように力みすぎるとチョロってしまうので(得意技)、いい具合にリラックスしてスウイングしたいと思っております。
１Ｒの皆さん、特に２ゾーンの皆様のお力を拝借します。

2R1Zゾーン・チェアパーソン
L木村　隆洋
〈弘前東奥LC〉

２Ｒ１Ｚ　ＺＣに就任した弘前東奥ライオンズクラブ所属の木村隆洋です。今期、２Ｒから吉澤俊寿ガバナーが誕生しており、同じ２Ｒに所属するＺＣとして少しでも吉澤ガバナーを支えていけるよう、微力ながら全力を尽くして参ります。吉澤ガバナーはガバナー方針として４つの支援、行動計画として４つの目標を掲げております。
当ゾーンには２年前に立ち上がったスペシャリティクラブが２クラブあり、そのサポートもしながら吉澤ガバナーの考えを齋藤弘臣ＲＣと共にゾーン内に浸透させていきたいと考えております。ガバナーテーマである「Ｌｏｖｅ＆Ｐｅａｃｅ　アクティビティ」【いつくしみの心で】、アクティビティスローガンである「Ｌｅｔ、ｓ　Ｅｎｎｊｏｙ　Ａｃｔｉｖｉｔｙ」を大事にしながら、会員皆さんが笑顔溢れる楽しいライオンズライフを送れるように、自分自身もＺＣという役割を全うできるように尽力して参りますので、よろしくお願いいたします。

2R2Z ゾーン・チェアパーソン
L太田　伸夫
〈弘前チェリーLC〉

この度、2R2Zゾーン・チェアパーソンに就任いたしました弘前チェリーライオンズクラブ所属のL太田伸夫と申します。

ライオン歴は今年で15年目となります。まだまだ経験不足、知恵不足ではございますが、吉澤ガバナーのご意向をしっかり2R2Zのクラブ会員にお伝えしたいと思っております。

自然災害におけるアラート支援活動や、世界的な紛争による様々な被害に対するLCIF活動が実りあるものとするため、微力ではございますが誠意をこめて務めたいと考えております。

これからのライオンズクラブの益々の発展のため、一年間精一杯務めさせていただきますので、会員の皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

3R1Z ゾーン・チェアパーソン
L村元　幸仁
〈黒石烏城LC〉

盛夏の候　会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度吉澤キャビネットでZCを拝命致しました黒石烏城LCのL村元幸仁です。

黒石烏城LCにZCの選出要請があり会員皆様方のご推薦で、他にも適任の会員が大勢いますがお引き受けすることになりました。

ZCの役割を勉強していくにつれ、あまりの重責に一年間務める事が出来るかどうか不安ですがRCのL工藤さんの協力を得て努力していきたいと思います。

吉澤キャビネットと3R1Z4クラブのパイプ役として、各クラブの更なる発展の一助になれるよう微力ですが努めてまいりますので一年間よろしくお願いいたします。

最後になりましたが　会員皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに各クラブの益々の発展と会員皆様方のご健勝を祈念致しましてZC就任の挨拶と致します。

3R2Z ゾーン・チェアパーソン
L小田桐功一
〈鶴田LC〉

この度3R2Zゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました、鶴田ライオンズクラブ所属のL小田桐功一と申します。責任の重さに不安を感じましたが、RCの工藤守久Lとゾーン内5クラブ会員皆様と協力して和気あいあいと進んで行きたいと思います。また、愛する母校弘前工業高校の大先輩であります吉澤ガバナーのもとで活動できることは大変光栄でございます。

ガバナーの掲げる4つの方針と4つの行動目標を達成できる様に、ゾーン内のクラブ会員皆様へお願いとご協力を頂き、微力ではございますが「常に汝の最善をつくせ」の精神で頑張って参りますので1年間どうぞよろしくお願い致します。

3R3Z ゾーン・チェアパーソン
L片山　貴善
〈つがるLC〉

このたび、3R3Zゾーン・チェアパーソンを拝命いたしましたつがるLC所属L片山貴善と申します。ライオン歴は金木LC10数年その後、現在お世話になっているつがるLC約20年ぐらいです。10年ぐらい前にクラブ会長を一度経験し現在に至っております。

昨今の台風や大雨で日本全国が災害に直面しております。これからも、いつどんな災害が起きるか分かりません。それに対応するために何かアクションを起こしたいという気にもなります。諮問委員会では災害時の協力体制なども話し合えたらと思います。

今期の吉澤ガバナー4つの方針から刺激を受けまして、私の活動方針と致します。何分不慣れな為、ブラザークラブ皆様にご協力をお願い致しまして就任のご挨拶とさせていただきます。

4R1Zゾーン・チェアパーソン
L月舘　学
〈三沢LC〉

この度、4R-1Zのゾーン・チェアパーソンを拝命致しました、L月舘と申します。

ライオン歴は本年でちょうど20年目を迎えました。昨年の3度目のクラブ会長をはじめ、今までクラブ三役を務めない年度は5カ年のみでありました。会員減少傾向と、人材不足が要因で、繰り返し三役歴任というのが実情であります。ですから毎年次のクラブ最大スローガンは決まって「会員増強」でありました。このことは、クラブ全般に同様の現状として推察される事です。

昨年からは、クラブ運営そのものにも多大な影響を及ぼしたコロナもようやく落ち着きをみせ、退会会員もなくなり従来通りの活動ができるようになりました。ただし、残念なことに、一昨年から2クラブが解散することとなりました。いずれのクラブも会員減少が起因でのクラブ継続困難という理由であります。そうした状況下で、この度のZCの重責を担う事となりましたので、責任を全うできるかの不安から身の引き締まる思いを感じます。

ZCの役割は各クラブとより多くの交流を図り、キャビネットを繋ぐパイプ役でなければならないと認識しています。吉澤ガバナーが掲げるテーマ「Love & Peace Activity（いつくしみの心で）」を具現化するためにも、いま、ゾーン内各クラブが抱える問題を解決に導き、クラブ健全運営にむけたサポートをすることが大きな役割だと思います。また、クラブを越えた交流も積極的に推進していきたいと思います。

クラブ会員の皆様、各クラブの発展とさらなる活性に向け微力ではありますが、努力して参りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

4R2Zゾーン・チェアパーソン
L高屋　龍一
〈むつみらいLC〉

今年度4R2Z、ZCむつみらいライオンズクラブ所属、高屋龍一です。

ガバナーの進める会員増強ミッション15の方針に協力し、達成を後押しできるよう勧めてまいります。またガバナー方針で掲げる四つの活動支援（青少年支援、小児がん活動支援、アラート活動支援、IT推進活動支援）を各クラブが実行できるよう働きかけます。

特に4R2Zは2021年に起きたむつ市大畑・風間浦豪雨災害のときキャビネットや県内各クラブより人的・資金的ともに多大な支援をいただきアラートの重要性、身をもって知っているゾーンです。まずはゾーンの各クラブへアラート委員会の設置など災害支援に対する重要性を理解してもらう活動を進めてまいります。

そして4R2Zは第一副地区ガバナーL藤田鉄哉を輩出するゾーンでもありますので、今年度の活動を通して次年度へ良い形で繋げるよう精一杯進めてまいります。

5R1Zゾーン・チェアパーソン
L石黒　一寿
〈八戸うみねこLC〉

この度、5R1Z・ZCを仰せつかりました、八戸うみねこライオンズクラブ所属のL石黒一寿と申します。ライオンズクラブ入会17年目になりますが、この大役をお受けする事になり、日々精進していく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度、吉澤ガバナーのテーマでもございますLove&PeaceActivity（いつくしみの心で）とアクティビティスローガンLetsEnjoyActivityと掲げられております。私自身は2020-2021年度のクラブ会長を務めさせていただきましたが当時コロナ禍で思い描いたクラブ活動が出来ませんでした。現在では、5類感染症と位置づけされ以前のクラブ活動が出来るようになってきたと感じております。

この経験を活かしガバナーテーマとスローガンの基、5R内のクラブの活性化と他クラブ間の交流、地域貢献を目指して参ります。

またガバナーが掲げておられます4つの行動目標であります、（1）奉仕事業、（2）ミッション15（会員増強）、（3）指導力育成、（4）LCIFを各クラブの例会訪問や諮問委員会を通じて各クラブに発信し目標達成に向けて取り組んで参りたいと思います。

まだまだ若輩者で微力ではございますが、キャビネット役員の皆様、各クラブの会員の皆様にご指導頂きながら皆様と共にEnjoyして活動して参りたいと思います。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

5R2Zゾーン・チェアパーソン
L花田　均
〈八戸東LC〉

今期5R2Z・ZCを担当いたします八戸東ライオンズクラブのL花田均です。ライオン歴は28年になりますが、キャビネットへの出向は初で、不慣れですが緊張感を持って勤めますので宜しくお願い致します。

近頃の5R内を見渡すと、会員減少や会員老齢化が原因でアクティビティに支障を来すクラブが見うけられるようになってきたことから、クラブの垣根を越えた協力関係の拡がりが必要だと考えるようになりました。

そのためには、RCや1ZCとの連絡を密に取り合い適切に行動できるよう努めるとともに、ガバナー諮問委員会などのリジョン内クラブが集う会議体の席次等を工夫して、互いの距離が近くマイク無しで密に話し合える形態に出来たら良いなと考えています。

また、ミッション15（会員増強）達成には新会員入会とあわせて退会者減が必須ですが、クラブ間交流の拡大は退会者防止にも役だってくれるのではないでしょうか。

2024－2025

ライオンズクラブ国際協会３３２－Ａ地区　７月27日㈯

第1回 キャビネット会議

第一回キャビネット会議が、７月27日㈯、弘前プラザホテルに於いて、91名で開催されました。

キャビネット会議に先立ち、第一回ＧＭＡ・ＧＡＴ会議、第一回ＲＣ・ＺＣ・委員長会議、名誉顧問会議、アラート特別委員会、ＳＣＰ委員会、機関誌委員会の各委員会が行われました。

キャビネット会議はＬ太田キャビネット幹事の開会宣言で会議が開会されました。

Ｌ吉澤ガバナーより、ガバナーテーマ「Love&Peace Activity(いつくしみの心で)」とアクティビティスローガン「Let 's Enjoy Activity」が発表され、今年度のガバナー方針として①青少年支援、②小児がん活動支援、③アラート活動支援、④ＩＴ推進活動支援の４つの方針が述べられました。

その後、報告事項が報告され、Ｌ吉澤ガバナー進行で議案審議が行われました。議案１号から議案14号まで全て承認され、無事第一回キャビネット会議が閉会されました。

キャビネット会議終了後、記念撮影が行われ、懇親会では各ライオンが親睦を深めていました。Ｌ田頭第二副地区ガバナーのライオンズ・ローアで懇親会も無事滞りなく終了しました。

第1回 RC・ZC・委員長会議
Let's Enjoy Activity
Love&Peace Activity
足跡をしるす

第1回 キャビネット会議懇親会
Love&Peace Activity
足跡をしるす

青森ねぶたライオンズクラブ結成25周年記念式典

●2024年8月3日（土）14時から
●青森市モルトン迎賓館　2Fガルシアに於いて

１R１Z青森ねぶたライオンズクラブ結成25周年記念式典が来賓、地区役員、３３２-Ａ地区中心の各クラブの役員、スポンサークラブ、高知よさこいＬＣの方々総勢約１００名のご参加により開催されました。

式典は式典幹事Ｌ朴　美子の開会宣言、青森ねぶたライオンズクラブ会長Ｌ對馬真人の開会ゴングで始まり、式典委員長Ｌ鳴海由美子より歓迎の挨拶がありました。

記念アクティビティの発表をアクティビティ委員長Ｌ升田世喜男が発表され、

・「青森県立浪岡養護学校」へモバイルプロジェクター、レスキューシート他教育機器全８点
・「社会福祉法人青森市社会福祉協議会」へ令和６年産 新米３００kg
・「青森ねぶた祭」支援事業として活動資金１００，０００円

の目録が對馬会長から各団体の代表者に贈呈されました。また、感謝状が青森県立浪岡養護学校校長　下川原慶子様より對馬会長へ授与されました。

スポンサークラブへの感謝状並びに記念品贈呈も行われ、ライオンズクラブ国際協会２０２２-２０２３年度「思いやりは大切なこと」奉仕アワード受賞報告（世界で20クラブが受賞）並びに活動発表をＬ小倉尚裕が報告、25周年記念表彰とクラブ特別表彰が行われました。

祝辞は青森県知事　宮下宗一郎様、青森市長　西秀記様、一般社団法人日本ライオンズ理事長Ｌ田名部智之、ライオンズクラブ国際協会３３２-Ａ地区ガバナーＬ吉澤俊寿、スポンサークラブ青森まほろばライオンズクラブ前会長Ｌ飯塚久雄、姉妹クラブ　高知よさこいライオンズクラブ会長Ｌ加藤葉子が述べられました。

祝宴は、乾杯を名誉顧問Ｌ土田謙よりご発声をいただきました。

アトラクションは、オカリナ&フルート吹奏Ｌ野崎小三郎夫人共演、津軽三味線　山田三弦会全国連合会会長峰健一様、演奏が行われ大いに盛り上がりました。

ラッキーカード抽選の後、テールツイスターは１Ｒ・ＲＣ　Ｌ太田美紀と１Ｒ１Ｚ・ＺＣ　Ｌ小倉尚裕によりドネーションが２０５，３１０円が集められました。

第一副地区ガバナーＬ藤田鉄哉がライオンズ・ローアを行い、「また会う日まで」を全員で大きな輪となり合唱し、終宴のご挨拶を式典・祝宴委員長Ｌ小倉尚裕が行い、終宴となりました。

機関誌特派員　Ｌ當麻　治

跡を
会長メッセージ

跡を
2-A地区ガバナーテーマ

2-A地区ガバナーテーマ

ライオンスクラブCN25周年記念式典
足跡
Love&Peace
Let's Enjoy

青森ねぶたLC 会長テーマ
大胆に そして心を込めて
We Serve
Love&Peace
Let's Enjoy

青森ねぶたLC 会長テーマ
大胆に そ
Love&Pe
et's Enjoy

2-A地区ガバナーテーマ
Love&Peace
Let's Enjoy

第1回 ガイディングライオン意見交換会

令和6年7月19日(金)13時半弘前総合学習センターにて、第一回ガイディングライオン意見交換会が開催されました。

吉澤ガバナーの挨拶では、「今年は2つのクラブが増え、新メンバーが191名増ではあるがマイナス6名の退会もあり会員の増強が必須である。新クラブは若い力もあり、アクテビティに期待している」とありました。

続いて各SCP(スペシャリティクラブ)の活動報告と意見交換では、まだ始まったばかりのクラブは手探り状態ではあるが、できる事から始めて行く、SCP合同のアクテビティを企画していくなどの意見が交わされました。

一方で、LCの活動自体がよくわからない会員も多いと報告があり、意義定義を理解してもらう事が大事で課題とされました。

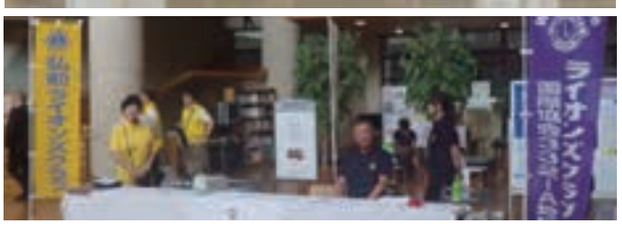
そこについてはクラブ訪問を通じて交流を図り学んでいく。さらには災害支援や福祉の教育活動を通じて周知していく事で未来の会員増に繋げていこうなど、活発な意見交換がなされました。

また今回のような貴重な意見交換の機会に参加を可能にする為に、会場や日時設定または意見交換会自体の開催方法についても沢山の意見があり参加された方の前向きな姿勢が印象的でした。

機関誌員　L成田英子

Close up ACTIVITY　クローズアップ アクティビティ　2R1Z 弘前ライオンズクラブ

弘前ライオンズクラブ 第66回弘前八幡宮奉納武道大会



連日の猛暑の中、８月１日（木）、青森県武道館にて第66回弘前八幡宮武道大会が行われました。

弘前八幡宮奉納武道大会は、青少年健全育成を目指し、弘前ライオンズクラブアクティビティで最も伝統ある活動の一つです。

昨年、今年と連続開催となり剣道９団体81名、弓道６団体48名合わせて15団体１２９名の参加で熱戦が繰り広げられました。

剣道弓道合同での開会式では小野弘前八幡宮宮司による修祓い、大会長Ｌ横山航平による挨拶、来賓祝辞と続き公開演武では日本剣道形および卜傳流剣術が披露され静まり返った会場には掛け声と共に緊迫感があふれていました。

剣道・弓道審判長の説辞では、コロナ禍においては感染のリスク回避のため撃たれまい撃たせまいの消極的試合ではなく間合いをとり積極果敢に試合を進めていく剣道に本来あるべき姿に戻る周りと的に惑わされないよう普段どうりの集中力で慌てず対処するようにとのお話がありました。

Ｌ横山会長の挨拶では、「当クラブ発足と同じ66年前より始まりコロナ禍により２０１９年８月開催を最後に３回に亘って中止となりましたが昨年の65回より再開し今大会も無事開催できました。記念品の手ぬぐいには「残心」の２文字を選び、剣道や弓道において一つの動作を終えたあとでも緊張を持続させ心身の備えを怠らないという教えです。「何かを終えた後でも気を抜かない」という重要な意味を理解してもらい日頃の練習の成果を存分に発揮してほしい。」とお話がありました。

剣道にあっては一年生にとっては個人で出られるデビュー戦であり弓道にあっては入部して初めてのデビュー戦であり関係者からは子供達の為に今後も継続してほしいと要望がありました。

会場に目を向けると、剣道場では剣士たちの元気な声が飛び交い竹刀の音を響かせ熱戦が繰り広げられていた反面、近的弓道場では、静粛のなか静かな戦いが繰り広げられていたのが印象的でした。また選手たちも武道家らしく皆礼儀正しい選手たちでした。その後閉会式、表彰を行い無事解散となりました。

Ｌ佐藤実行委員長のインタビューでは「５月より入念な準備を行いましたが、段取りに関して思考錯誤したところもあり次回の大会をスムーズに終えることができるよう引継ぎもしたい」と話していました。

また後日、剣道連盟、弓道会より先生方を招き反省会を行い意見交換もあるとのことで更に良い大会を頂きたいと思います。

（２Ｒ１Ｚ機関紙特派員　Ｌ齊藤　悟）

Close up ACTIVITY クローズアップ アクティビティ 5R1Z 八戸三八城ライオンズクラブ

◆八戸三八城ライオンズクラブ◆

献血キャンペーン

八戸三八城ライオンズクラブ（会長 鈴木芳男Ｌ）は、例年、年二回クラブ単独で、献血運動を実施しております。

今期は、ライオンズクラブの新年度である7月に早々と計画をし、「八食センター」にて行うことができました。

５Ｒでは、毎年10月と4月に合同アクティビティ献血運動を、八戸市庁舎前にて行っておりますが、クラブ単独で実施することにこだわって実施しております。

当日は、夏休みに入り多くの買い物客で「八食センター」は混んでおりましたが、平日ということもあり、思うような献血の数は確保できませんでしたが、有意義な一日で終了いたしました。

とき　7月30日（火）午前9時30分～午後3時30分
ところ　八食センター
参加者　5人（総合計アクティビティ時間／15時間）
献血受付／30名（採血28名、中止2名）400ml×28名＝11，200mℓ
協力お礼品／15，000円（鉢植えお花　30鉢）先着の方々へプレゼント。

（クラブ幹事　Ｌ上平　靖文）

おかげさまで創業100周年
株式會社 田名部組
一般社団法人 日本ライオンズ　前理事長
ライオンズクラブ国際協会 332 複合地区　元議長
ライオンズクラブ国際協会 332-A 地区　名誉顧問
八戸工業大学 第一高等学校　PTA 会長
一般社団法人 全国高等学校 PTA 連合会　会長
代表取締役 CEO　L　田名部智之
TANABU GROUP

医療機器・医薬品・開業支援
株式会社　北斗医理科
■本　社
〒036-8093　青森県弘前市大字城東中央3丁目3番地3
TEL：0172-28-5161　/　FAX：0172-28-5162
■青森営業所　■八戸営業所　■五所川原出張所　■むつ出張所
■有料老人ホーム北斗桜ケ丘　■訪問介護事業所北斗桜ケ丘
http://www.hokuto-irika.jp

環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します
建設リサイクル対応企業・特定建設業
株式会社 庄司興業所
代表取締役
LCIF副コーディネーター Ｌ庄　司　肇（青森まほろばLC）
〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44
TEL 0178-27-1328・FAX 0178-27-3576
【URL】https://www.syouji.jp

Close up ACTIVITY　クローズアップ アクティビティ　2R1Z 弘前東奥ライオンズクラブ弘前Beauty支部

【初アクティビティ　親子でピザ作り】

◉ 日時　2024年7月21日
◉ 場所　泉野多目的コミュニティ施設

弘前Beauty支部 第1回アクティビティ（ピザ作り）弘前東奥ライオンズクラブ弘前Beauty支部（福士早都希会長）６名は　本年度6月29日結成式を迎えることが出来ました。　そして7月21日、Beauty支部１回目のアクティビティはメンバーの齊藤裕貴L指導の下、【生地から作るピザづくり】を実施しました。

当日は参加いただいたのは１２名、場所は泉野多目的コミュニティー施設（調理室）で 東奥ライオンズクラブの会員の方々、そのご家族、メンバーのご友人など、沢山の方々に参加いただけました。

午前１１時から調理開始。夏休みも始まっていることからお子様も参加されて親子でピザつくりを楽しまれていました。施設利用時間が２時間の中で、参加いただいた会員の方々のご協力、また齊藤Ｌの事前の準備と適格な指導でとても美味しいピザを皆さんといただくことができました。

第1回目のアクティビティでは、参加者同士の交流も活発で、互いに協力し合い前向きなエネルギーが満ち溢れていました。この経験が今後の日常生活においても、自己肯定感（Beauty支部のコンセプト）を持ち続けるための一助となることを願っております。

CLUB ACTIVITY 2024

7月 クラブ・アクティビティ

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。
本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご了承ください。

1R

■青森LC■

7月23日 事業収益。（納涼家族例会チャリティ・オークション収入）30，000円

■青森うとうLC■

7月21日 「第50回青森市内学童水泳競技大会」にライオン4名出席。協賛金30，000円

■青森はまなすLC■

7月13日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンに協力。L2名参加。合計4時間の労力奉仕。

■青森まほろばLC■

7月5日 資源回収ACT。会員から資源ゴミを回収し、その収益金23，298円を事業収入とした。

7月11日 メルビン・ジョーンズ・フェロー献金（L庄司 肇）19回目（$1，000）。

ヘアドネーション、1名分を提供（L鳴海ひとみ）野呂愛さん。

7月13日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンに協力。L1名参加。2時間の労力奉仕。

■青森BLUE LC■

7月25日 SPC3クラブ合同で合浦公園の清掃活動を実施。（出席者2名）

■青森中央LC■

7月13日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンに参加。ドリームタウン「Ali」において薬物乱用防止のための啓発資材の配布及び呼び掛け等を行った。全参加者15名。4名×2時間＝8時間。

■青森縄文LC■

7月13日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンに参加。ドリームタウン「Ali」において薬物乱用防止のための啓発資材の配布及び呼び掛け等を行った。全参加者15名。3名×2時間＝6時間。

7月17日 「ワークあかり」へ継続アクティビティとして10，000円の支援。

■青森みらいLC■

7月13日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンに参加。ドリームタウン「Ali」において薬物乱用防止のための啓発資材の配布及び呼び掛け等を行った。全参加者15名。1名×2時間＝2時間。

■青森Ocean LC■

7月15日 3SPC合同例会清掃活動（合浦公園）8人×1h

2R

■弘前東奥LC■

7月20日・21日 津軽りんご園地支援プロジェクト 薪割り作業参加 20日参加L：5名、21日参加L：2名 延べ奉仕時間：28時間。

7月31日 弘前観光コンベンション協会「令和6年度 弘前ねぷたまつり」奨励賞協賛 事業費15，000円

■弘前SDGsLC■

7月20日 2R合同りんごの木プロジェクト（薪割り・乾燥）参加L4名。

■弘前チェリーLC■

7月13日 新アクティビティ「小沢ほたる観賞会」開催。来場者数約200名。参加14名（L11名、手伝い3名）事業費66，490円。

7月20日 「津軽りんご園地支援プロジェクト（薪割り）」参加L2名。

■岩木LC■

7月11日 LCIF献金 $1，000（160，699円）L村上岩男（3回目）$20×正L18名 事業費 57，852円。

7月20日・21日 於：弘前市岩木町りんご園地「津軽りんご園地支援プロジェクト」参加L3名 延べ奉仕時間12H。

7月30日 於：弘前市岩木地区「第39回いわき夏まつり」協賛 事業費 30，000円。

■弘前中央LC■

7月20日・21日 「津軽りんご園地支援プロジェクト（薪割り作業）」参加L3名。

■弘前津軽LC■

7月21日 夏季河川清掃。於：弘前市下堅田橋付近河川 参加L23名 各L1.5h 事業費 9，384円。

7月20日・21日 「津軽りんご園地支援プロジェクト」於：弘前市岩木町鼻和 参加L4名 各L6h

7月26日　ねぷた運行と花火の夕べ　協賛
於：弥生荘・弥生学園
参加Ｌ４名
事業費　５０，０００円。

■弘前西Ｌ Ｃ■
7月31日　陸奥新報社「環境の日」への広告協賛　１１，０００円。
観光コンベンション協会「弘前ねぷたまつり奨励賞」
協賛　１５，０００円。

3R

■黒石Ｌ Ｃ■
7月30日　黒石ねぷたまつり協賛　１０，０００円。
黒石養護学校でねぷたを作りたいとのお話を聞いた。前会長のＬ八木橋旬一がねぷたの骨組みを寄贈し、クラブで照明器具を寄贈し、高等部１年生の和島雅人さんが絵を描き、手作りのねぷたを完成させた。５，６８１円。

■平賀Ｌ Ｃ■
7月11日　青少年交流事業として平川市教育委員会へ15万円を贈呈。
7月14日　平川市獅子踊保存会へ会旗作成費として13万円を贈呈。
7月31日　平川市をとおして青森県、日本赤十字社青森県支部主催の「献血感謝の集い」に推薦していただき、「知事感謝状」受賞のため出席。

■黒石烏城Ｌ Ｃ■
7月23日　「黒石ねぷた祭り」へ支援協賛金処出。１０，０００円。
7月24日　障害者授産施設「あおぞら」作業所へ支援賛助会費処出　５，０００円。

■五所川原Ｌ Ｃ■
7月17日　７時30分～８時「リトルＪＵＭＰチーム活動協力として、非行防止ストラップ等を配布し、非行防止の呼びかけと、挨拶運動を実施。参加Ｌ６名。
7月30日　「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金へ２３，６２８円送金。

■鶴田Ｌ Ｃ■
7月9日　鶴田ＢＢＣ（ベースボールクラブ）へ全国大会出場の為の活動資金提供の為、寄付３０，０００円と贈呈式を実施。

■深浦Ｌ Ｃ■
7月22日　７月22日深浦町風合瀬海岸海水浴場に救命具設置。

■五所川原東日流Ｌ Ｃ■
7月30日　「ダメ。ゼッタイ」国連支援募金へ３，０００円送金。

■五所川原中央Ｌ Ｃ■
7月30日　「ダメ。ゼッタイ」国連支援募金へ５，０００円送金。

■つがるＬ Ｃ■
・成分献血１名　１回
Ｌ小山内 コロナが流行してから月に１回の成分献血を初めて、今回で献血１００回目。

4R

■三沢Ｌ Ｃ■
7月23日　献血運動　三沢市役所にて実施。４００㎖　１０９人
三沢市赤十字奉仕団へ１５，０００円助成金。献血者に卵10個入りを１パック贈呈。

7月25日　バッカス奨学基金ゴルフ大会　三沢米軍基地内2名参加。

■十和田LC■

7月1日　「FWT奉仕活動　ヘアドネーション」実施。

＊場所：けいこ美容室（パシオン）　＊参加者数：2名　＊事業費：1，166円　＊内容：当クラブ女性会員のL小笠原恵子が中心となって活動。市民にヘアドネーションについて理解を求め協力者を募る。

7月11日　「十和田地区3クラブ合同アクティビティ・北里大学生献血推進プロジェクト」実施。

◎青森県内初の大学内での献血運動！昨年度より実施。　注意点：事前に大学側から密にならない様にとの要望があった為、1時間ごとに各クラブ2、3名ずつ人員を変更しながら活動。

＊場所：北里大学　学生ホール前

※一般不可　＊参加者：L18名（十和田LC5名、十和田稲生LC6名、十和田おいらせLC7名）

＊事業費：82，499円（3クラブ合計）

＊主催：十和田地区4クラブ、十和田市健康増進課、青森県赤十字献血センター。

＊内容：十和田産品PRと献血量の向上。

1．北里大学生の献血参加の後押しや、きっかけを作り献血に対する理解や知識を高める為。

2．十和田産品のPRとして、献血に参加していただいた学生にプレゼントしました。

＊実施結果：来場者学生数70名（採血協力者　53人）・採血可能者　44人（400㎖・39名、200㎖・5名）・採血合計　16，600㎖。

7月27日・28日　「第46回　十和田ライオンズ杯争奪　U-14サッカー大会」開催

＊場所　高森山総合運動公園

＊主催：十和田LC、特定非営利活動法人十和田市サッカー協会

＊後援：十和田市教育委員会、一般財団法人十和田市スポーツ協会

＊事業費：450，000円

＊参加者：L13名

＊参加校：11団体（選手174名）。

＊結果：優勝…リベロ弘前SC

準優勝…十和田セライオFC

3位…三本木中学校

三本木中

リベロ弘前

十和田セライオ

■十和田稲生LC■

7月11日　「十和田地区3クラブ合同アクティビティ・北里大学生献血推進プロジェクト」実施。

■十和田おいらせLC■

7月11日　「十和田地区3クラブ合同アクティビティ・北里大学生献血推進プロジェクト」実施。

＊参加者：L18名（十和田LC5名、十和田稲生LC6名、十和田おいらせLC7名）

＊事業費：82，499円（3クラブ合計）

＊実施結果：来場者学生数70名（採血協力者　53人）・採血可能者　44人（400㎖・39名、200㎖・5名）・採血合計　16，600㎖。

5R

■八戸LC■
7月20日・21日 第9回八戸ライオンズクラブ杯少年サッカー大会を実施。L4名参加 広告協賛金30，000円 支援募金22，000円を寄付。

毎年クラブ経費ではなく会員からの援助とプログラムの広告料のみで8回連続開催をした。

7月28日 さめ浜まつりに八戸うみねこLCがチャリティー屋台を出店。協賛金 10，000円。

■八戸三八城LC■
7月11日 デーリー東北新聞社主催「愛の血液助け合い運動」への広告協賛8，250円。
7月30日 八食センターで献血運動を実施しました。
献血受付／30名（献血400ml×28名 中止2名）協力お礼品／13，500円（鉢植えお花プレゼント）L6名出席。

■八戸うみねこLC■
7月28日 蕪島海水浴場で行われるさめ浜まつりに出店しました。
さめ娘牛のカレーライス、さめ娘牛バラ焼き、焼きそば、原宿ドック、ドリンク3種、射的を販売。当日は悪天候により、人の出がいまいちでしたが¥105，400の売り上げを上げることができました。

■八戸きれい海LC■
7月14日 月度ビーチクリーン（市川）
大人5名。
◎青森 市民フォーラム「青森から考える気候変動」へ開催支援金 16，000円送金。

■八戸中央LC■
7月29日 エコキャップ推進協会へ、ペットボトルキャップを送付。（医療支援・障がい者支援）3，300円。

■八戸白鷗LC■
7月20日 デーリー東北新聞社「愛の血液助け合い」広告協賛金8，250円。

■八戸東LC■
7月1日 デーリー東北新聞社「愛の献血助け合い運動」へ広告協賛 8，250円。
7月16日 青潮小学校へ図書寄贈
金額50，000円 参加L6名。
7月23日 湊小学校へ図書寄贈
金額50，000円 参加L6名。

青潮小学校図書寄贈

湊小学校図書寄贈

信頼と共に80年
特定建設業
株式会社 西村組
NISHIMURAGUMI
キャビネット幹事
代表取締役 L太田 浩幸（弘前津軽LC）
〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1
TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460
URL https://www.nishimuragumi.jp

DPI・大伸
DAISHIN PLUMBING INDUSTRIES CO.
誠意と技術で快適な環境をつくる
冷暖房・空調・給排水・衛生設備・設計施工
株式会社大伸管工業所
〒036-8326 弘前市大字藤野一丁目6－3
TEL：0172-34-2871 FAX：0172-34-2881 URL：https://daishinkan.jp

332-A地区 新入会員紹介　2024年7月入会・合計32名

【正会員】

クラブ名	会員名（ふりがな）	職　業	スポンサー
青森うとう	蝦名高雄（えびな　たかお）	管工事	L高坂　聡
青森はまなす	平川達朗（ひらかわ　たつろう）	教育関連	L工藤　睦
青森はまなす	工藤翔太（くどう　しょうた）	保険業	L大角地　仁
青森ZERO	伊丸岡茂樹（いまるおか　しげき）	弘前ホテル　経営戦略室室長	L齋藤忠幸
青森ZERO	駒井優子（こまい　ゆうこ）	農業・障がい者支援団体	L木村知紀
青森ZERO	大高俊（おおたか　すぐる）	イベント企画制作・広告代理	L佐々木一彦
青森ZERO	坂本崇（さかもと　たかし）	弘前市議会議員	L新山則和
青森ZERO	清藤千明（せいとう　ちあき）	音楽酒場経営	L木村知紀
青森ZERO	鶴見智之（つるみ　ともゆき）	ボランティア支援員	L新山則和
青森ZERO	宇都宮力（うつのみや　ちから）	飲食店経営	L木村知紀
弘前東奥	藤田慎太郎（ふじた　しんたろう）	サービス業	L一戸成子
弘前チェリー	小野泰尚（おの　やすひさ）	建設板金	L田中　剛
弘前チェリー	加福真大（かふく　まさひろ）	青果卸業	L伊藤正美
岩木	石田喜一（いした　よしかず）	食品製造・卸・小売	L前田太一
岩木	齋藤幸雄（さいとう　ゆきお）	建設業	L前田太一
岩木	鶴ケ谷克昌（つるがや　かつまさ）	水道設備工事	L前田太一
平賀	工藤寿子（くどう　ひさこ）	飲食業	L森内貴彦
五所川原	田中宏明（たなか　ひろあき）	建設業　内装・外装	L今　一憲
鰺ケ沢	太田正史（おおた　まさふみ）	（有）白神山美水館	L千田　功
三沢	鈴木竜也（すずき　たつや）	旅行業	L月舘　学
十和田おいらせ	吉田光仁（よしだ　みつひと）	小売業	L中野渡健一
八戸	田畑芳幸（たばた　よしゆき）	看板店	L今　正樹
八戸うみねこ	佐々木啓二（ささき　けいじ）	金属卸売	L佐藤義博
八戸うみねこ	田中英之（たなか　ひでゆき）	飲食	L大坂和也
八戸白鴎	小川晃弘（おがわ　あきひろ）	株式会社　三興トラスト	L小幡千裕
八戸白鴎	榊純哉（さかき　じゅんや）	第一清掃株式会社	L原　守男
八戸白鴎	漆澤知昭（うるしざわ　ともあき）	有限会社太陽印刷	L古里政雄
八戸東	松原明司（まつばら　あけじ）	配電線工事	L中村猛男
八戸東	加藤キミヱ（かとう　きみえ）	飲食業	L吉島正信

【賛助会員】

クラブ名	会員名（ふりがな）	職　業	スポンサー
青森縄文	田辺文子（たべ　ふみこ）	障害者施設	L工藤美智子
青森縄文	夏坂恵里子（なつさか　えりこ）	看護師	L太田美紀
青森縄文	水野留里（みずの　るり）	電気工事業	L中野裕子

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金

送金月日	氏　名	所属LC	献金額（円）	回　数
7月11日	庄司肇	青森まほろば	160,699	19
7月11日	村上岩男	岩木	160,699	3

332-A地区会員動向 ServannA(基本集計表)による　LC数／62　2024年7月31日付

R	Z	クラブ名	6月末	7月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青森	50	50	6	5	0
		青森うとう	31	32	9	5	1
		青森はまなす	27	29	0	3	2
		青森かもめ	16	16	0	0	0
		青森まほろば	51	49	8	7	-2
		青森ねぶた	34	33	0	3	-1
		青森ＺＥＲＯ	25	32	1	2	7
		青森ＢＬＵＥ	17	17	0	0	0
		青森ネクストリーダー	24	24	0	0	0
		小計	275	282	24	25	7
	2	青森中央	38	38	3	0	0
		青森八甲	29	27	4	0	-2
		青森みちのく	17	17	3	1	0
		青森外ヶ浜	19	19	0	1	0
		青森縄文	11	14	1	4	3
		青森みらい	28	28	4	2	0
		ひらないDream	28	28	7	0	0
		青森Ocean	25	25	1	0	0
		小計	195	196	23	8	1
	合計		470	478	47	33	8
2	1	弘前	86	86	27	6	0
		弘前東奥	55	56	18	1	1
		弘前SDGs	24	24	7	0	0
		弘前ALERT	21	21	6	0	0
		小計	186	187	58	7	1
	2	弘前チェリー	44	45	9	2	1
		岩木	15	18	0	0	3
		弘前中央	17	17	3	3	0
		弘前津軽	41	41	5	2	0
		弘前西	21	21	6	1	0
		小計	138	142	23	8	4
	合計		324	329	81	15	5
3	1	黒石	45	45	8	0	0
		平賀	35	37	10	2	2
		黒石烏城	91	91	32	0	0
		田舎館	13	13	0	0	0
		小計	184	186	50	2	2
	2	五所川原	63	64	4	8	1
		鶴田	30	29	0	0	-1
		深浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	33	33	0	0	0
		五所川原中央	26	26	4	1	0
		小計	157	157	8	10	0
3	3	つがる	22	22	0	0	0
		鰺ヶ沢	26	27	6	0	1
		中泊	22	19	2	0	-3
		小計	70	68	8	0	-2
	合計		411	411	66	12	0
4	1	三沢	36	36	8	1	0
		十和田	38	38	9	5	0
		十和田稲生	19	19	5	4	0
		野辺地	11	11	3	1	0
		十和田おいらせ	24	25	1	5	1
		三沢木崎野	52	52	17	1	0
		小計	180	181	43	17	1
	2	むつ	59	59	16	8	0
		東通	31	31	11	0	0
		大間	16	16	4	0	0
		むつみらい	10	10	2	0	0
		下北ネクスト	27	26	0	0	-1
		小計	143	142	33	8	-1
	合計		323	323	76	25	0
5	1	八戸	62	63	6	3	1
		八戸三八城	19	19	1	1	0
		八戸城北	30	30	8	2	0
		八戸うみねこ	55	57	2	0	2
		三戸	26	25	1	5	-1
		八戸きれい海	26	26	3	0	0
		八戸ゴルフ	30	30	0	0	0
		八戸工大ばんらぼ	19	19	0	0	0
		小計	267	269	21	11	2
	2	八戸中央	52	52	7	4	0
		八戸白鷗	19	22	2	2	3
		八戸東	48	50	13	0	2
		五戸お祭り	12	12	0	0	0
		八戸田名部組	21	20	0	0	-1
		小計	152	156	22	6	4
	合計		419	425	43	17	6
総計			1,947	1,966	313	102	19

HINATA
カーショップ日向有限会社
カーセブン八戸小田店
〒039-1160 八戸市小田1丁目5-13
TEL0178-28-0075　携帯090-3754-8550
代表取締役　L 日向俊男
〈八戸城北LC〉

あとがき

９月号のライオンズクラブみちのく誌をご覧いただき、誠にありがとうございます。今月も多くの活動と成果を皆様と共有できることを大変嬉しく思います。

皆様の献身的な努力と情熱が、地域社会に大きな影響を与えてると確信しております。特に、協賛イベントや地域清掃活動、剣道大会、献血運動において、多くの方々が協力してくださったことに感謝の意を表します。

また、困難な状況に直面している方々に対しても、私たちの支援が少しでも力になれたことを誇りに思います。皆様の温かい心と行動が、希望と勇気を与えていると思います。これからも一緒に手を取り合い、より良い未来を築いていきましょう。

最後に、引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

機関誌委員長
L高木　稔

地区ホームページで機関誌をご覧になれます!

URL https://lions332a.jp/

広告募集

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。
ご協力お願いします。

- A 広告サイズ 46mm(タテ)×57mm(ヨコ)　料金……3,000円
- B 広告サイズ 46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ)　料金……5,000円
- C 広告サイズ 46mm(タテ)×175mm(ヨコ)　料金……10,000円

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

C・S・J　安心！安全！信頼！をモットーに！
ONIX フラット7
シー・エス・ジェー 株式会社
GMTコーディネーター
取締役社長 山内　竜一
Tel. 0172-29-5151

夢はここから ABA青森朝日放送
常務取締役　L大和田　堅二（青森LC幹事）
〒030-0181　青森県青森市荒川柴田125-1
TEL 017-762-1111　FAX 017-739-1199
https://www.aba-net.com

TOWN HOTEL パークイン五所川原 elm city
〒037-0004 青森県五所川原市大字唐笠柳字藤巻66-12
TEL 0173-34-8910　https://www.parkinn-elm.co.jp
RESTAURANT 赤〜いりんご
朝食バイキング 6:30～9:00
ランチ 11:00～14:00
ディナー 17:00～21:30
※ディナーは日曜日お休み
GST副コーディネーター
L中山　真由子（五所川原LC）

2024.9月号

■ライオンズクラブ国際協会
332-A 地区
キャビネット事務局

ライオンみちのく編集局

〒030-0801
青森県青森市新町2-8-26
県火災あおもりビル4F
TEL017-718-8121 FAX017-718-8122
E-mail:cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

■キャビネット弘前事務局

〒036-8086
弘前市田園5-1-6
TEL0172-26-6789 FAX0172-26-6788
E-mail:lc024972@crux.ocn.ne.jp

350年の伝統を受け継いで
有限会社 二唐刃物鍛造所
高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式

代表取締役会長
地区ガバナー
GATファシリテーター
L吉澤　俊寿（弘前津軽LC）
〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1
TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882　URL https://nigara.jp/

お探しの物件見つけます！
株式会社 フジタ不動産
代表取締役　藤田　鉄　哉〈むつLC〉
第一副地区ガバナー・GLTコーディネーター
〒035-0061 むつ市下北町5-17
TEL 0175-23-0909・FAX 0175-23-0910
e-mail : yu1001me@eagle.ocn.ne.jp

第二副地区ガバナー
L田　頭　初　美（八戸LC）
学校法人 鳳明学園　〒039-2245 八戸市北インター工業団地1丁目3-72　TEL 0178-28-2525　FAX 0178-20-1333　http://www2.homei.ed.jp
社会福祉法人 みつは会　〒039-1113 八戸市西白山台4-3-5　TEL 0178-27-8787　FAX 0178-27-8788　http://www.midorino-kaze.ed.jp